

# 令和2年度道徳教育全体計画

徳島県立阿南光高等学校

諸法規等
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 徳島県教育委員会の教育目標

学校や地域の実態と課題
・阿南市内に居住している同窓生も多く、地域の学校として本校に寄せる関心や期待が高い。 ・PTAや同窓会、地域からの温かいご支援をいただき、充実した教育活動を実践している。 ・農工商が一体化した専門教育を充実させ、地域産業の振興に貢献する生徒を育てていく。

各教科	
国語	思考力・想像力を伸ばし、ものの見方や考え方や人間としての在り方・生き方を考え、豊かな心を育成する。
数学	ものごとを論拠に基づいて判断する態度を養うことにより道徳的判断力を育成する。
理科	自然環境や生命を尊重し、科学的に物事を探求する能力や態度を養うとともに、道徳的な判断力を身に付けさせる。
地歴	我が国を愛するとともに世界の様々な国の生活や伝統、考え方の違いを理解し、互いの文化を尊重する態度を養う。
公民	現代社会について考え、理解を深めていくことで、公正な判断力を養い、人間としての在り方・生き方についての学習を充実する。 主権者としてよりよい社会を築こうとする態度を養う。
外国語	自国や他国の言語・文化への理解を深め、多様性を受容する心を育てるとともに、国際平和や国際協力の精神を育成する。
保健体育	様々な運動の経験を通して粘り強くやり遂げる、ルールを守る、集団に参加し協力する態度を養う。
家庭	家族・家庭の意義、社会との関わりについて理解させ、生活をよりよいものにしていくための実践力を育成する。
芸術	芸術的な見方考え方を働かせ、感性を磨き、心豊かな生活や社会を創造できる資質を養う。
情報	情報社会の仕組みを理解する中で、望ましい人間関係の形成や社会的なモラル、個人情報取り扱いなどの倫理観の育成を図る。
工業	学習や実習をとおして、規範意識や倫理観を養い、職業人として必要な豊かな感性や勤労観を育成する。
農業	学習や実習をとおして、生命を尊重する心と態度を養い、勤労観を育む。
商業	学習をとおして、経済社会の一員としての望ましい心構えを身につけ、サービス化の進展や情報通信技術の進歩など、環境の変化に適切に対応できる能力と態度を育てる。

学校の教育目標
<校訓>進取・創造・協働 自己を大切にし、他を思いやり、互いに尊重し合って生きる、夢と志のある豊かな「こころ」をはぐくみ、地域の未来を担う人を育てる。 ①一人一人の生徒の個性や多様性を理解し、基本的人権を尊重する教育を推進する。 ②自ら学び、自ら考え、自主的に判断・行動できる人間力を育成する教育を推進する。 ③ものづくりや6次産業化をはじめとした実践的な知識や技術を習得させ、地域の活性化に向けて社会に貢献する生徒を育成する教育を推進する。

育成する生徒像
①モラル・マナー等の基本的生活習慣を身につけ、心身ともにたくましい生徒 [ひとつづくり] ②理論とともに知恵や技を習得し、工夫改善を重ねながらものづくりができる生徒 [ものづくり] ③地域の未来を創造する力をはぐくみ、地域産業の発展に貢献する生徒 [地域づくり]

道徳教育重点目標
①豊かな人間性と高い人権意識を身につけ、他者を思いやる心と自尊感情を育む。[人間力の向上] ②職業人として必要とされる資質や態度を身につけた人材を育成し、個々の進路実現に向けたキャリア教育の充実を図る [キャリア教育の充実] ③地域の活性化や地域産業を担う人材の育成と地域・大学等との連携を深め、地域から信頼され地域に開かれた学校づくりを推進する。[地域との連携]

道徳教育推進教師の役割
①道徳教育を学校の教育活動全体を通じて推進するため、分掌組織・各教科・各年次団等と分担・協力し、全体計画を作成する。 ②中学校までの道徳教育との接続を意識した道徳教育を推進するために、道徳教育に関する情報提供を適宜行う。 ③家庭や地域社会の理解・協力を得ながら道徳教育の充実を図るために、全体計画等を学校ホームページで公開していく。

1年次	2年次	3年次
①基本的生活習慣の確立を図る。 ②学習と部活動を両立させる。 ③基礎的な学力を身につけさせる。 ④自主的・自立的な精神を養い、豊かな人間性を育む。	①基本的生活習慣の確立を図る。 ②学習と部活動を両立させる。 ③進路目標を設定し、学力の向上を図る。	①基本的生活習慣を確立させ、自ら考え、責任ある行動がとれる生徒を育てる。 ②学力と人間性の向上を図り、進路実現を目指す。

特別活動	
H R 活動	生徒の自発的活動を促し、集団活動に自主的・実践的に取り組み、自発的な経験をとおして社会性や公民性を育てる。集団で望ましい人間関係を確立し、集団の一員としての在り方を考える。
生徒 会 活動	全校生徒が学校におけるよりよい生活を築くために問題を見だし、これを自主的に取り上げ、協力して課題解決していく自発的・自治的な活動をとおして、異年齢によるよりよい人間関係の形成やよりよい学校生活作りに参画する態度を養う。
学 校 行 事	様々な学校行事をとおして、自他の個性や立場を尊重しようとする態度や自分たちで約束を作って守ろうとする態度を養う。他人との関わり方を学び、自らを振り返りながら日常生活を充実させる。

総合的な学習の時間・総合的な探究の時間
・自己理解を深め、社会の一員として自己肯定感をもって生きていく資質や能力を育てる。 ・進路探究やインターンシップ等さまざまな体験的な活動をとおして、産業社会の一員として、自分の役割を果たしていくことができる勤労観を育てる。 ・自分を取り巻く世の中の状況を正しく理解し、主体的に考え判断し行動できる資質や能力を育てる。

生徒の実態や発達の段階
・阿南市内からの生徒がほとんどであるが、小松島市、徳島市等から通学する生徒が増えている。 ・基本的には純朴で、物事に真面目に取り組む生徒が多い。 ・部活動が盛んで、四国大会や全国大会に出場している。 ・頭髪や服装の乱れ等、自己中心的で判断力に乏しく、社会性や規範意識の希薄な生徒がいる。 ・基本的生活習慣が十分身につけておらず、遅刻・欠席が多い生徒がいる。 ・基礎学力が十分でない生徒が多く、自尊感情を高め、自己実現を図る力の育成が課題である。

教職員や保護者の願い
・心身ともに健康で、望ましい人間関係を築き、充実した高校生活を送ること。 ・基本的生活習慣を確立し、基礎学力の確実な定着により、学力の向上と社会に通用する精神面での成長を遂げること。 ・一人一人に応じたきめ細かい指導により進路実現を果たすこと。

生徒指導
・生徒との積極的な触れ合いをとおして、規則正しい生活を促し基本的生活習慣の確立を図る。 ・授業や学校行事、パワフル週間における取組や登下校における声かけ運動等により、生徒相互または生徒と教師との良好な人間関係づくりに努める。

家庭、地域社会、関係機関、小学校・中学校・特別支援学校との連携
・地域から信頼され地域に開かれた学校づくりを推進するために、できる限り学校を地域に開き地域の人の交流を深め、地域の中で生徒の人間性を育てていく。 ・ホームページ、校誌、広報誌等を活用し、阿南光ならではの教育活動を積極的に情報発信する。 ・全教職員があらゆる機会をとらえて、本校の魅力を中学生やその保護者及び中学校教員等に広報する。

人権教育
・人権教育を柱にすえた教育活動を推進する。 ・いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こり得るという認識のもと、いじめを絶対に許さない姿勢を示す。 ・小さな成功体験の積み重ねから、自尊感情や自己有用感を醸成する。

キャリア教育
・3年間を見通した計画的、系統的なキャリア教育を行う。 (キャリアパスポートの有効活用) ・就職と進学の両方に対応した指導体制を確立する。 ・インターンシップ(長期・短期)等の体験をとおして、働くことへの意欲向上や職業に対する意識の高揚を図る。